

新型コロナウイルス感染者の発生について（第3報）

令和4年11月8日（火）の院内のコロナ患者発生により、コロナ陽性者の専用病棟を中心に保健所の指導の下、感染対策を実施しておりました。

しかしながら、その後も入院患者さんや、職員に新型コロナウイルス感染者が発生して院内感染が続いておりました。

こうした状況が続いておりましたが、令和5年1月16日（月）の時点で、院内感染による新型コロナウイルス陽性と判定された入院患者さんも隔離解除となり、院内における新規陽性者の発生も落ち着いたため、当院における院内感染隔離体制の終了をお知らせいたします。

皆さまにはご心配をおかけすることとなり、大変申し訳ありませんでした。今後も保健所との連携を密に行いながら新型コロナウイルスの感染・拡大の防止に全力で取り組んで参ります。

令和5年1月16日

赤磐医師会病院

院長 佐藤 敦彦